

令和5年度  
第1回川口市文化財保護審議会  
会議資料

日時 令和5年8月2日（水） 午後3時00分

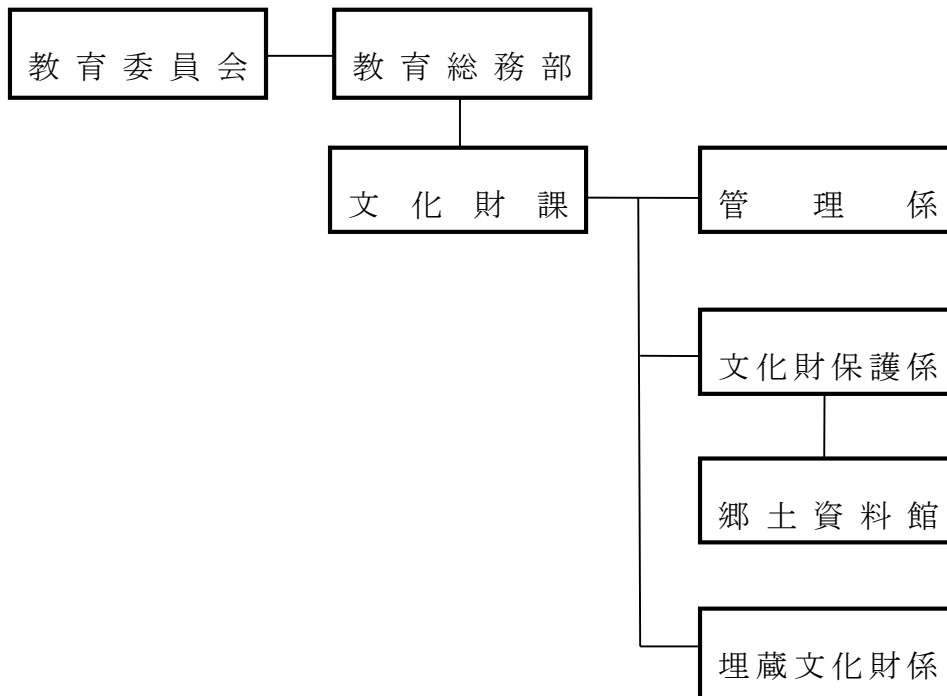
場所 文化財センター3階図書室

川口市教育委員会

## 川口市文化財保護審議会委員名簿

氏 名	担 当	備 考
有元 修一	有 形	大学名誉教授
金箱 文夫	埋 蔵	元川口市職員
黒津 高行	有 形	大学教授
後藤 治	有 形	大学理事長
鈴木 淳	有 形	大学教授
鈴木 誠	記念物	大学名誉教授
田村 均	有 形	大学名誉教授
西沢 淳男	有 形	大学教授
林 宏一	有 形	元県立博物館長
三田村 佳子	民 俗	元県職員

## 川口市教育委員会事務局



令和5年度

第1回 川口市文化財保護審議会

次 第

日 時 令和5年8月2日(水)  
午後3時  
場 所 文化財センター  
3階 図書室

1 開 会

2 あいさつ

川口市文化財保護審議会 会長

3 議事録署名委員の指名

4 議 事

指定候補文化財の調査について

(1) コンニャクギトウ

(2) 東本郷曲輪遺跡出土金属製品

5 報 告

(1) 文化財センターの今後について

(2) その他

6 そ の 他

7 閉 会

## 4 議 事

### (1) コンニャクギトウ

種 別： 無形民俗文化財

年 代： 江戸時代

伝 承 者： 鳩ヶ谷本町三丁目五社会

伝 承 地： 鳩ヶ谷本町三丁目

概 要： コンニャクギトウは、日光御成道の鳩ヶ谷宿から草加へ抜ける草加道沿いの、出戸と呼ばれた地域（現在は鳩ヶ谷本町三丁目）で毎年4月第一週の日曜日に行われている。三頭の獅子頭を軽トラックに乗せて町内を巡り、町内の人にお祓いを行い、コンニャクとお札を配る行事である。

伝承では、獅子頭は昔ある殿様が背負って逃げてきたが竹林に捨ててしまい、それを土地の人が拾って祀り始めたと言われている。また、コンニャクは、食べるとお腹のススハライになり、病気になると言われてきたことから、配るようになったと言われている。かつては三角に切っていたが、現在は長方形に切ったものを3本入れている。

当日は、朝9時頃に町会会館横の獅子社に収められている金色の獅子頭三頭（オジシ、メジシ、コジシ）を取り出し、鳩ヶ谷氷川神社の神官が来て神事を執り行う。獅子社の前に獅子頭を置き、サカキ、ヘイソク、お神酒などを備え、神官の祝詞に始まり、町会の人々が拝礼を行ったのち、最後は皆でお神酒を飲んで神事は終了する。

神事のあと、軽トラックの荷台に獅子頭を乗せ、「御祈祷神璽」と書いたお札と、前日に用意しておいた甘みそを添えたコンニャク、あとは賽銭箱も積み込む。荷台は四隅に竹を立て、紅白幕を付けてある。ここにお祓いを行う人と、コンニャクとお札を渡す役の人が乗り込む。車はもう一台用意し、トランクに太鼓を乗せる。

車が走り始めると、太鼓の音を聴いて町の人が出てくるので、車を停めてお祓いを行い、お札と、甘みそを添えたコンニャクを渡す。その際、賽銭をもらうが額は決まっていない。

隣の地区である赤井と鳩ヶ谷本町四丁目との境には、矢竹を電信柱に結び付け、輪にした縄に紙垂を垂らしたものを設置する。縄の結び方等は年によって変わっている。

町を巡るコースは決まっておらず、同じ道を何度か通ることもあるが、昼前には町会会館に戻り、会館の中で直会を行い終了となる。

県内では、獅子頭を担いで村を廻り、疫病除けや五穀豊穰を願う「オシシサマ」等と呼ばれる行事が各地で行われているが、コンニャクギトウも同じく獅子頭により疫病除けを行う行事であると考えられる。コンニャクを配る点など独自の要素もあり、地域に残る貴重な行事であることから、今年度指定候補文化財として調査するものである。



## (2) 東本郷曲輪遺跡出土金属製品

種別	有形文化財 考古資料
名称	東本郷曲輪遺跡出土金属製品
員数	二十点
	耳環 二点
	鉄鏃 一点
	大刀片 三点
	馬具 十四点
所在地	川口市本町1丁目17番1号 川口市立文化財センター
所有者	川口市
年代	7世紀代
法量	別表を参照
材質	別表を参照

### 概要

#### 1) 東本郷曲輪遺跡と第1次調査の成果について

東本郷曲輪遺跡は、市の東部中央、大宮台地鳩ヶ谷支台の東南端近くに位置している。遺跡該当範囲のうち、台地上平坦面については標高が概ね14～18mを測る。この地域の字は「曲輪」であり、『新編武蔵風土記稿』に太田道灌の築いた本郷城の土塁の跡が残ると記述されている。

発掘調査は宅地造成に伴う開発行為に先立ち、平成30年10月3日から平成31年4月30日かけて行われた。発掘調査では縄文時代早期後葉から晩期中葉の土坑や溝状遺構、円墳4基と溝1条、9世紀中頃の火葬墓3基、中世城址を構成する土塁、掘跡、階段状遺構などが確認された。

発掘調査で検出された円墳は新郷古墳群に含まれると考えられる。4基の円墳の内、1基は中世の堀跡により主体部が消滅してしまったが、残りの3基は横穴石室を主体部とする終末期古墳である。横穴石室はいずれも破壊されており、石室構造の詳細は不明瞭である。

#### 2) 東本郷曲輪遺跡出土金属製品について

指定候補文化財としての調査対象となるのは、発掘調査で出土した古墳時代の耳環(2点)、馬具(14点)、鉄鏃(1点)、大刀片(3点)、の計20点である。耳環と刀身片は4号墳の主体部から、円墳の間隙空間で検出された溝跡から馬具が出土した。また遺構外からも溝跡出土の馬具とは別個体の馬具

や耳環、大刀片、鉄鏃が出土している。

溝跡からは環状鏡板付轡・辻金具・爪型金具・鉸具が出土し、いずれも遺存状態が良好である。環状鏡板付轡は一領分出土し、引手壺に手綱と考えられる布痕が残存する（図 12a・b・c）。T字形の辻金具は4点出土し、7 cmを超える大型品と6 cm前半台の小型品が左右対称でそれぞれセットをなす。いずれも鋌脚が残存し革帯の痕跡が見られるものもある（図 13～16）。その他、爪型金具（帯飾金具）1点、鉸具1点が出土しており、左右一对の大小2セットと合わせて面繫の装具一式と推定される（資料 2-2）。

馬具が集中して出土した溝跡は、環状鏡板付轡と面繫を装着した馬が埋葬された「殉葬墓」の可能性も指摘されるが、馬骨が存在していない点や馬一頭を埋葬するには溝の幅が狭い点などから、今後検討が必要である。

環状鏡板付轡は、県内では東松山市の古凍古墳群での出土例のみである。T字型の辻金具の類例も、静岡県静岡市賤機山古墳で確認されているが全国的にも類例は少なく、いずれも出土例の少ない貴重な資料であるといえる。また、環状鏡板付轡には布痕、辻金具には革帯痕が残存する点は、古墳時代の馬具の復元を検討する上でも非常に貴重な資料であるといえる。

資料の年代について検討できる材料は少ないが、環状鏡板付轡の型式や遺構外から出土した須恵器の年代などから6世紀後葉から7世紀前葉頃の年代が推定される。他の遺跡の出土例との比較からの検討が必要である。

### 3) 出土金属製品の保存処理

出土した金属製品は令和3年度に4点、令和4年度に5点の保存処理を行い、令和5年度は11点の保存処理を行う予定である。

#### (1) 保存処理作業内容

- ①銅製品（耳環）については、錆を除去した後、薬品・樹脂を浸透させ、亀裂・欠損部分を充填する。
- ②鉄製品（馬具）については、錆を除去した後、脱塩処理・樹脂の浸透を行い、亀裂・欠損部分を充填する。

#### (2) 作業工程

##### ①処理前調査

写真・X線撮影、蛍光X線元素分析、真空凍結乾燥

##### ②クリーニング

精密機器による錆の除去。

##### ③ベンゾトリアール処理（銅製品のみ）

緑化安定処理のため、溶液に浸し減圧含浸処理・常圧での浸着。

##### ④脱塩処理（鉄製品のみ）

資料中の陰イオンの洗浄、オートクレーブ装置による脱塩処理。

⑤樹脂含浸

アクリル樹脂の減圧含浸。

⑥接合・樹脂充填・復元

接合、亀裂に合成樹脂充填、欠損箇所を合成樹脂で復元。

⑦彩色

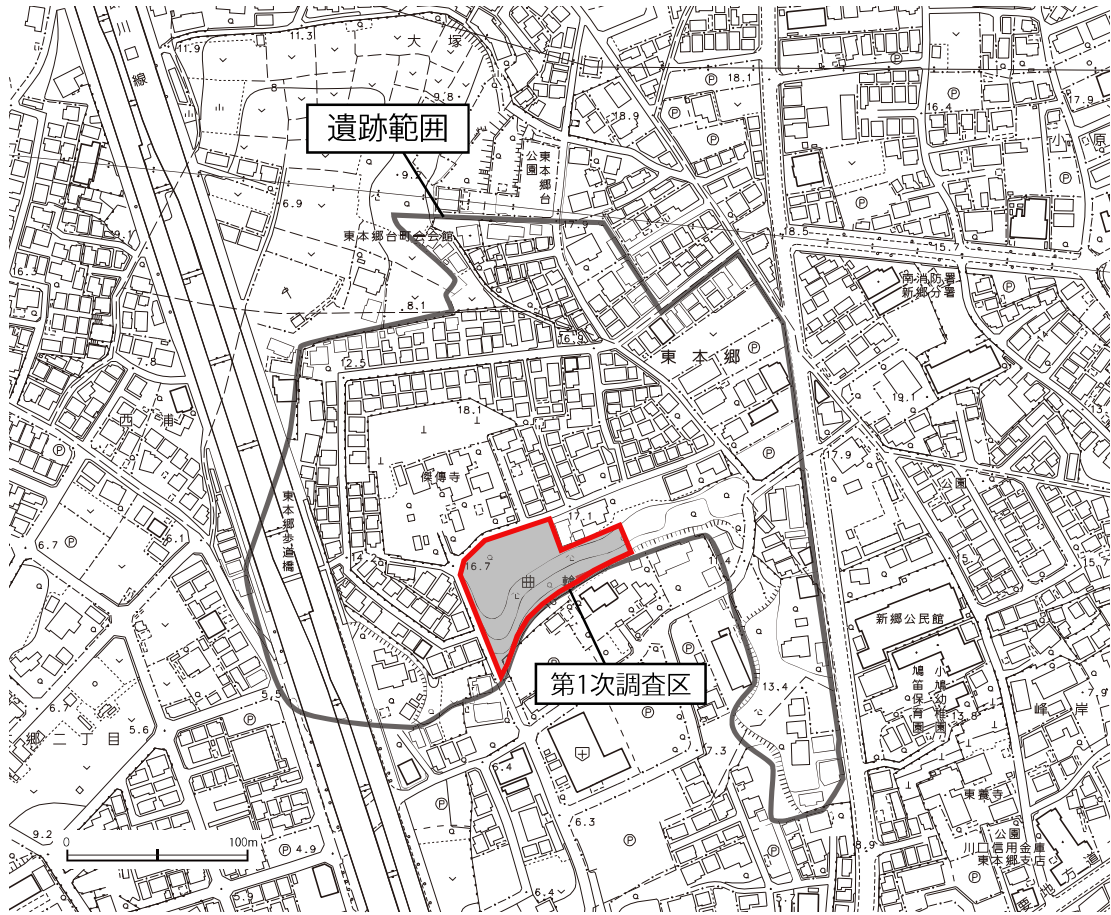
充填・復元箇所を顔料・アクリル樹脂エマルジョンにより補彩。

⑧経時変化調査

処理後、一定期間変化の有無を確認。

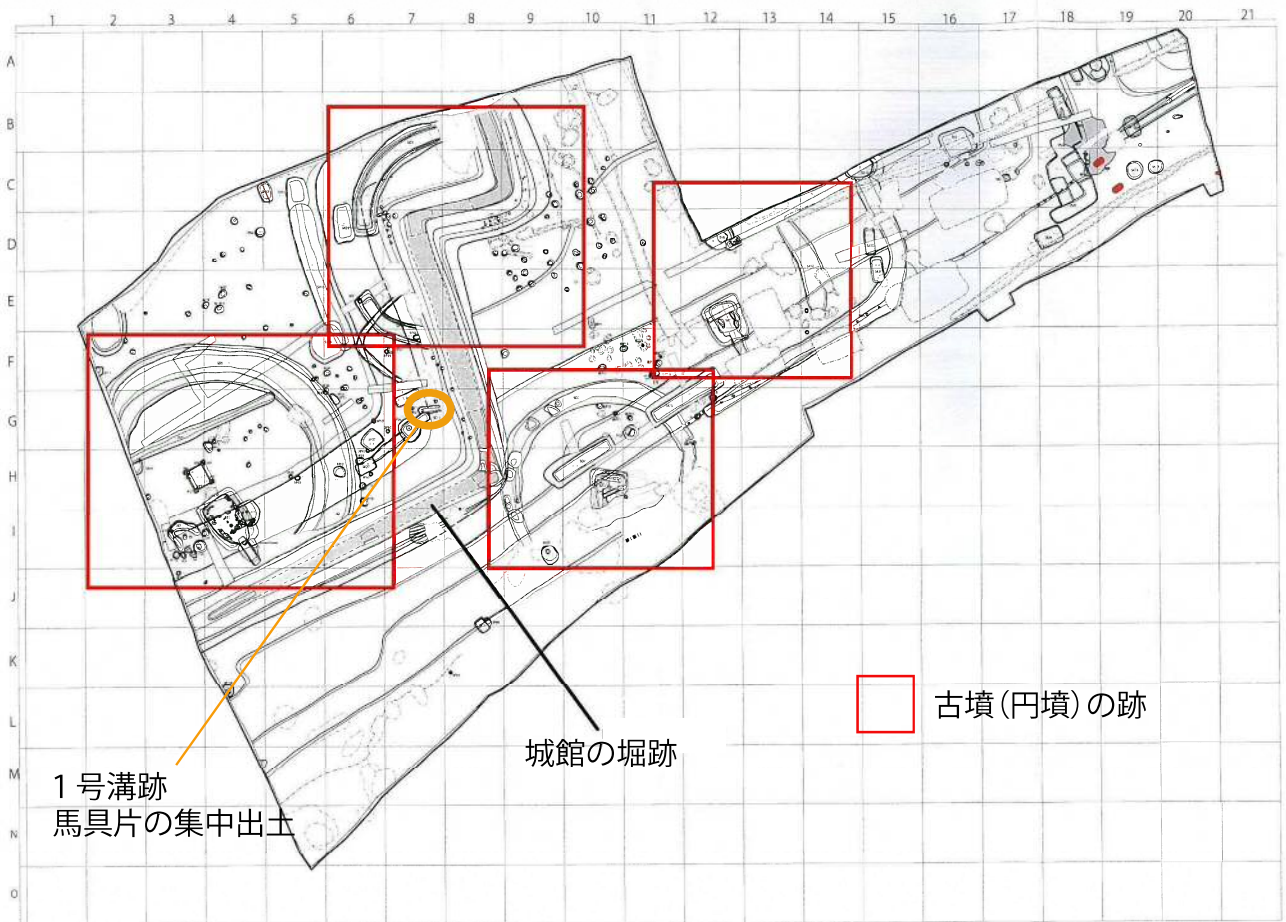
⑨処理後調査

撮影、保存処理記録の作成。



資料1-1 東本郷曲輪遺跡の範囲と調査区

S=1/4,000



資料 1-2 調査で確認された遺構図





4) 法量・材質

別表 東本郷曲輪遺跡出土金属製品観察表

図No.	種別	材質	出土遺構	法量(cm)	重量(g)	特徴
1	耳環	銅製品	4号墳・主体部	縦:2.8 横:3.3 厚さ:0.7	22.8	緑青色 金は剥落
2	耳環	銅製品	遺構外	縦:2.5 横:2.7 厚さ:0.7	12.2	緑青色 一部金が残存
3	鉄鏃	鉄製品	遺構外	縦:3.4 横:2.8 厚さ:0.25	4.8	短茎腸袂五角形式 根ばさみと結束用糸が残存
4	大刀・鉏	鉄製品	遺構外	縦:3.1 横:2.3 厚さ:0.3 幅:1.3	13.2	平面倒卵形 大型で内側に柄の木質残
5	大刀・鉏	鉄製品	遺構外	縦:4.3 横:3.7 厚さ:0.4 幅:1.5	27.4	平面倒卵形 内側に柄の木質残
6	大刀・刀身	鉄製品	4号墳・主体部	縦:6.5 幅:2.5 厚さ:0.7	28	鋒に近い部分
7	馬具・鏡板	鉄製品	遺構外	縦:3.2 幅:3.6 厚さ:0.8(鏡板)	16.6	鉸具造環状鏡板
8	馬具・轡	鉄製品	遺構外	縦:4.4 幅:3.0 厚さ:0.8(鏡板)	21.2	銜先環に引手と環状鏡板がはまった部分
9	馬具・引手壺	鉄製品	遺構外	縦:3.7 幅:3.5 厚さ:0.7	13.4	円環状共造引手壺
10	馬具・引手	鉄製品	遺構外	縦:5.1 厚さ:0.8	12.6	引手片
11	馬具・引手	鉄製品	遺構外	長さ:3.9 幅:2.6 厚さ:0.8	8.1	環状鏡板片
12a	馬具・轡鏡板	鉄製品	1号溝跡	縦:8.9 幅:8.4 厚さ:0.9 引手長:16.7	215	方形立聞環状鏡板付轡一領分。3点に割れていて 接点なし。引手壺に手綱の布痕。
12b						
12c						
13	馬具・辻金具	鉄製品	1号溝跡	縦:7.1 幅:4.6 厚さ:0.3	34.2	鉄地金銅貼製。T字形で革帯の痕跡残存。鉸脚残存。
14	馬具・辻金具	鉄製品	1号溝跡	縦:7.4 幅:4.4 厚さ:0.3	29.2	鉄地金銅貼製。T字形。鉸脚残存。
15	馬具・辻金具	鉄製品	1号溝跡	縦:6.4 幅:4.4 厚さ:0.3	17.9	鉄地金銅貼製。T字形で小型。鉸脚残存。
16	馬具・辻金具	鉄製品	1号溝跡	縦:6.1 幅:4.5 厚さ:0.3	26.9	鉄地金銅貼製。T字形で小型。鉸脚残存。
17	馬具・爪型金具	鉄製品	1号溝跡	縦:3.6 幅:2.2 厚さ:0.3	9.7	鉄地金銅貼製。帯飾金具。
18	馬具・鉸具	鉄製品	1号溝跡	縦:7.9 幅:3.9 厚さ:0.5	13.6	

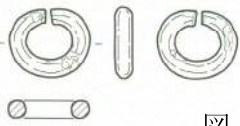


図 1

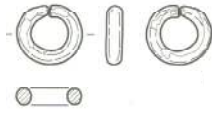


図 2

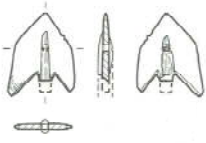


図 3

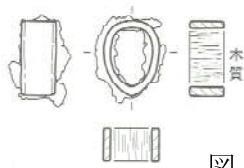


図 4



図 5

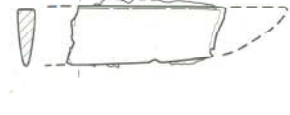


図 6

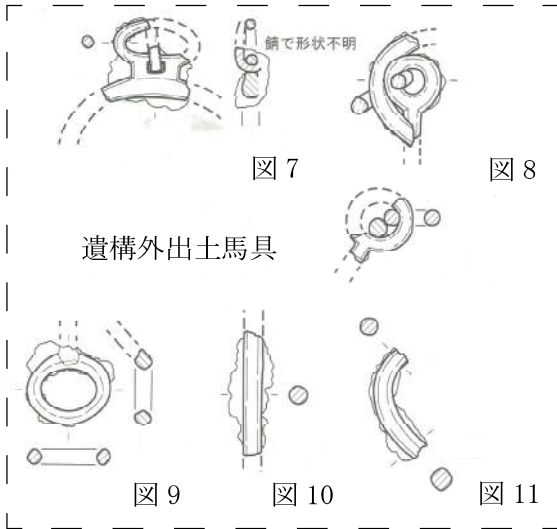


図 7

図 8

遺構外出土馬具

図 9

図 10

図 11

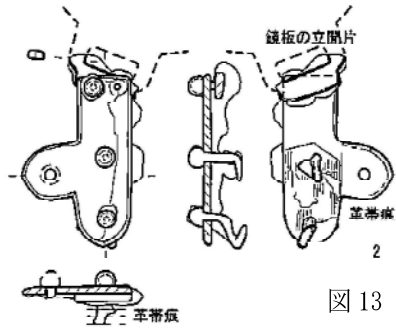


図 13

※鉄脚は側面図としている

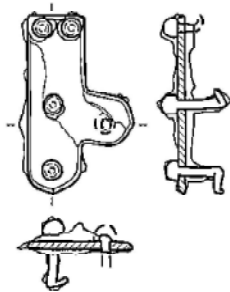


図 14



図 15

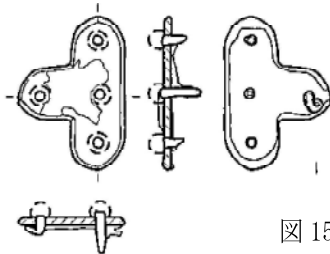


図 16

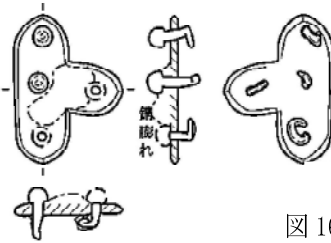


図 17

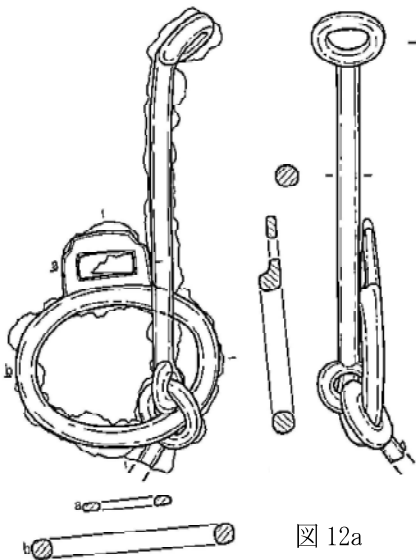


図 12a

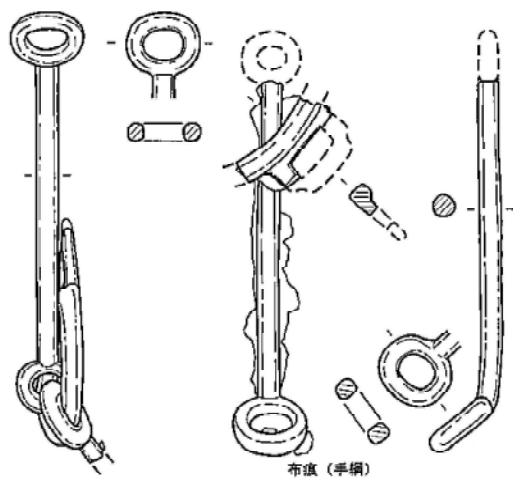


図 12b

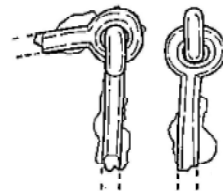


図 12c

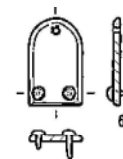


図 18



図1 耳環



図2 耳環



図3 鉄鏃



図4 大刀 釧(はばき)



図5 大刀 釧(はばき)



図6 大刀 刀身



図7 馬具 鏡板



図8 馬具 轡



図9 馬具 引手壺



図10 馬具 引手



図11 馬具 鏡板



図12a 馬具 轡鏡板



図12b 馬具 轡鏡板



図12c 馬具 轡鏡板



図13 馬具 辻金具



図14 馬具 辻金具



図15 馬具 辻金具



図16 馬具 辻金具



図17 馬具 爪形金具

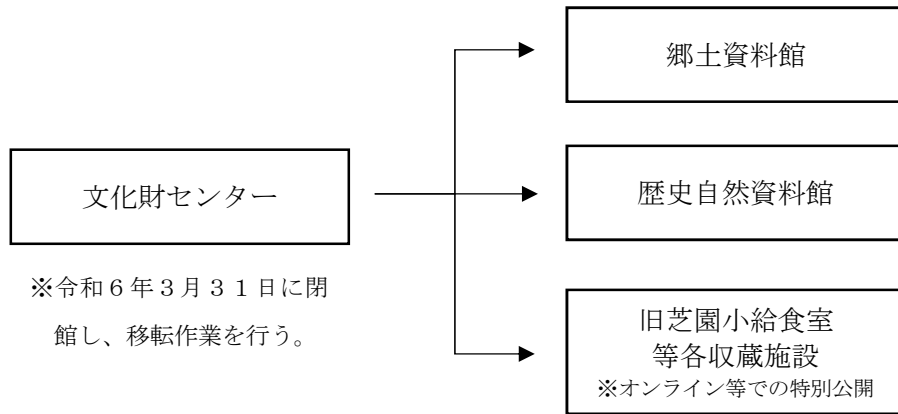


図18 馬具 鉸具

## 5 報 告

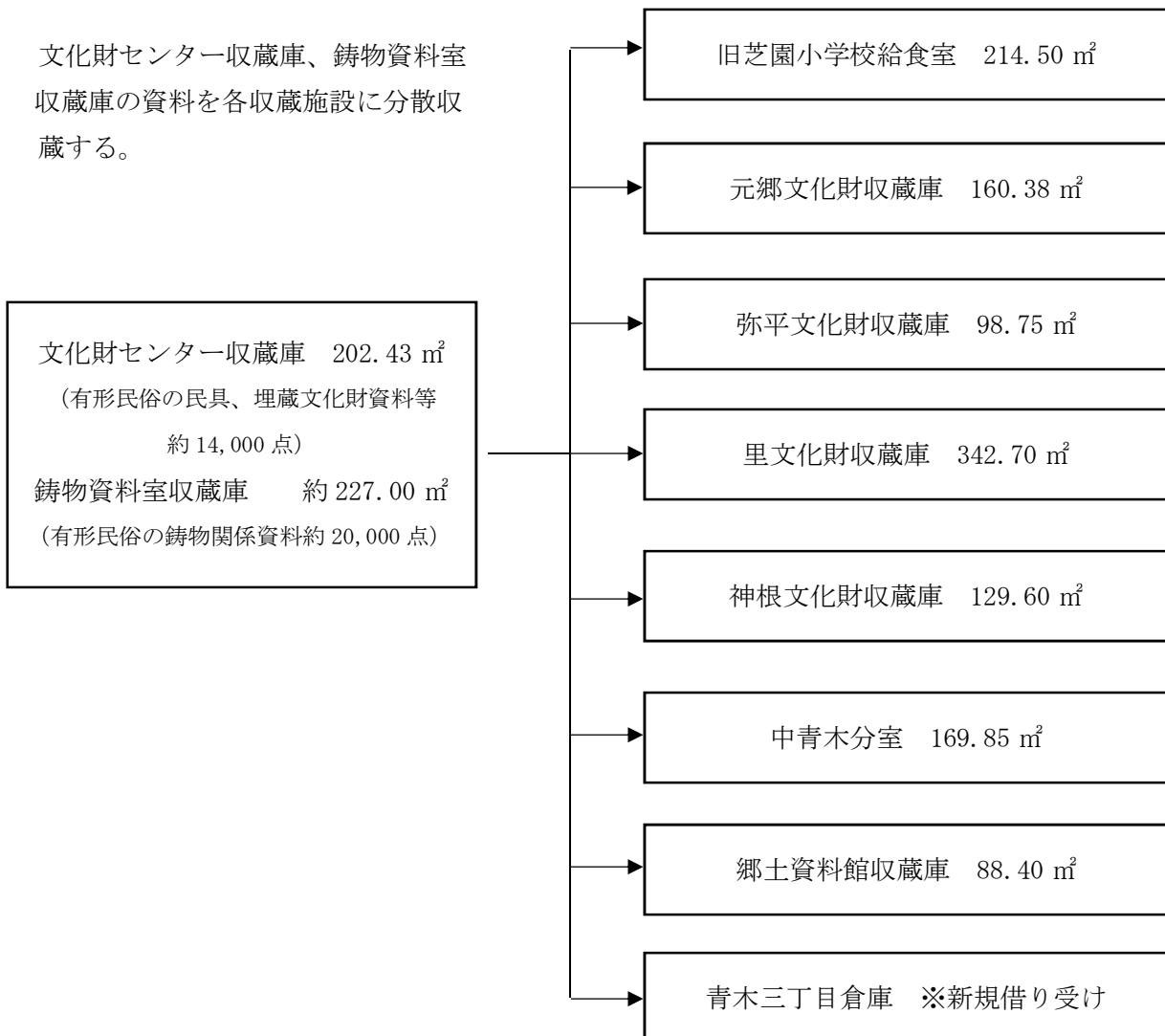
### (1) 文化財センターの今後について

#### 1 展示機能の移転について



#### 2 収蔵資料の移転について

文化財センター収蔵庫、鋳物資料室収蔵庫の資料を各収蔵施設に分散収蔵する。



## (2) その他

### 芝崎家住宅について（補足資料）

#### 1 芝崎家住宅の概要

物件名	芝崎家住宅		
所在地	川口市本町		
種類	住宅建築	用途・類型	住宅
建築年	主屋：江戸後期から末期（大正中期、平成期に改造）、離れ：昭和18年 表門：江戸後期から末期（昭和17年に現在の位置に移築）		
構造形式	主屋：木造2階建、寄棟造、棧瓦葺、離れ：木造平家建、寄棟造、棧瓦葺 表門：木造薬医門、切妻造、棧瓦葺		
設計者	不明		

#### 2 調査の経緯

芝崎家住宅の所有者より、国登録有形文化財へ登録にならないかとの打診があり、調査を開始したものの。文化財課では、令和4年9月に現地調査を行い、現在は文化庁調査官へ現地視察を申請している。

なお、今回の調査以前に、平成18年度に当時の社会教育課が聞き取り調査を行い、住宅の変遷について再現した記録図が作成されている。（『川口市文化財記録図 本町・金山町界限街並み 旧家・芝崎邸』平成18年3月30日 川口市教育委員会社会教育課）

#### 3 芝崎家の概要

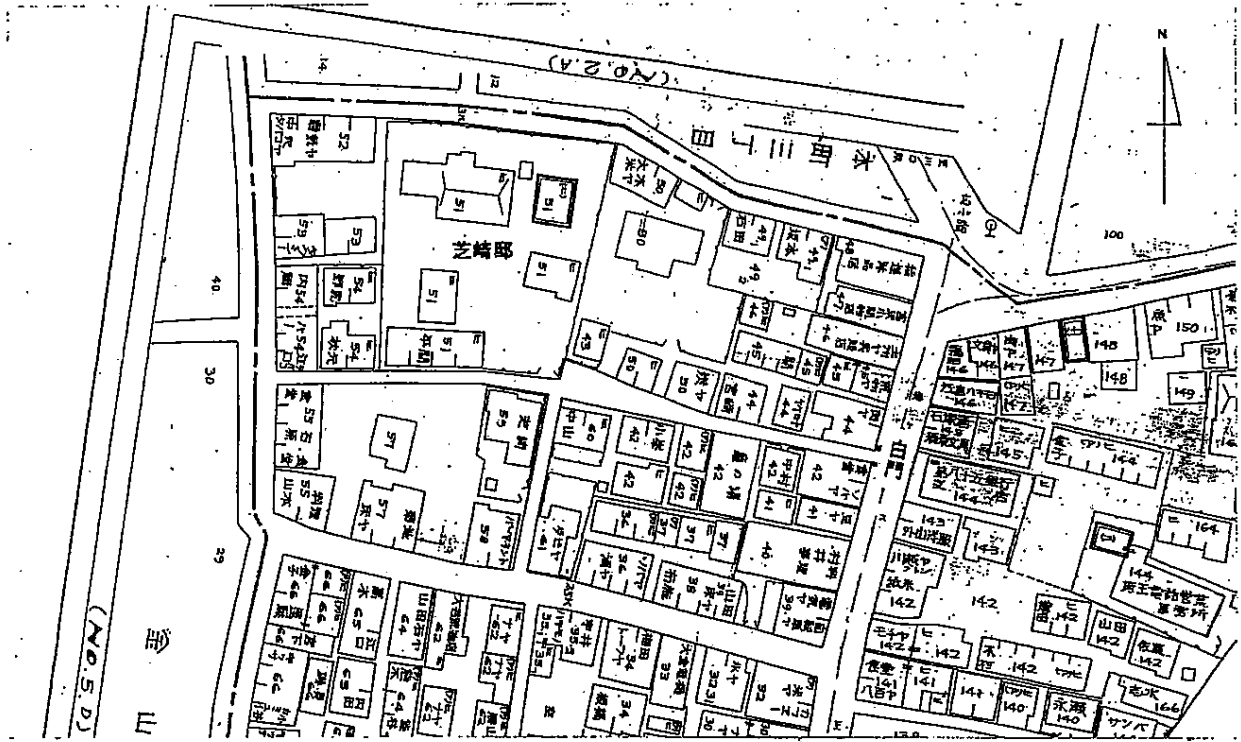
芝崎家は、過去帳では初代芝崎平右衛門が元文3年（1739）に没していることから、少なくとも江戸中期から続いており、現当主で11代目となる。また、芝崎家には宝永5年（1707）の扣帳が残っていることから、初代の頃には既に年寄職に就いていたものと考えられ、その後も天保5年（1834）の「村鑑米控帳」に足立郡川口町年寄平七の名があることから、その後も代々年寄職に就いていたと考えられる。

明治に入り、7代目平七は川口町の保長となり、明治6年（1873）に第36番川口学校を自宅敷地内に受け入れ、翌7年（1874）に校舎を建造した。以降、明治25年（1892）に移転するまで芝崎家敷地内にあった。また、この学校には、現存しないが洋風の白いアーチ状の校門があったため、校門から校舎までの通りは「白門通り」と呼ばれていた。7代目平七はその後、明治12年（1879）に戸長となり、学校のために献金を行い、また私有地を鉄道誘致のために献納するなど、川口の文化事業に貢献した。

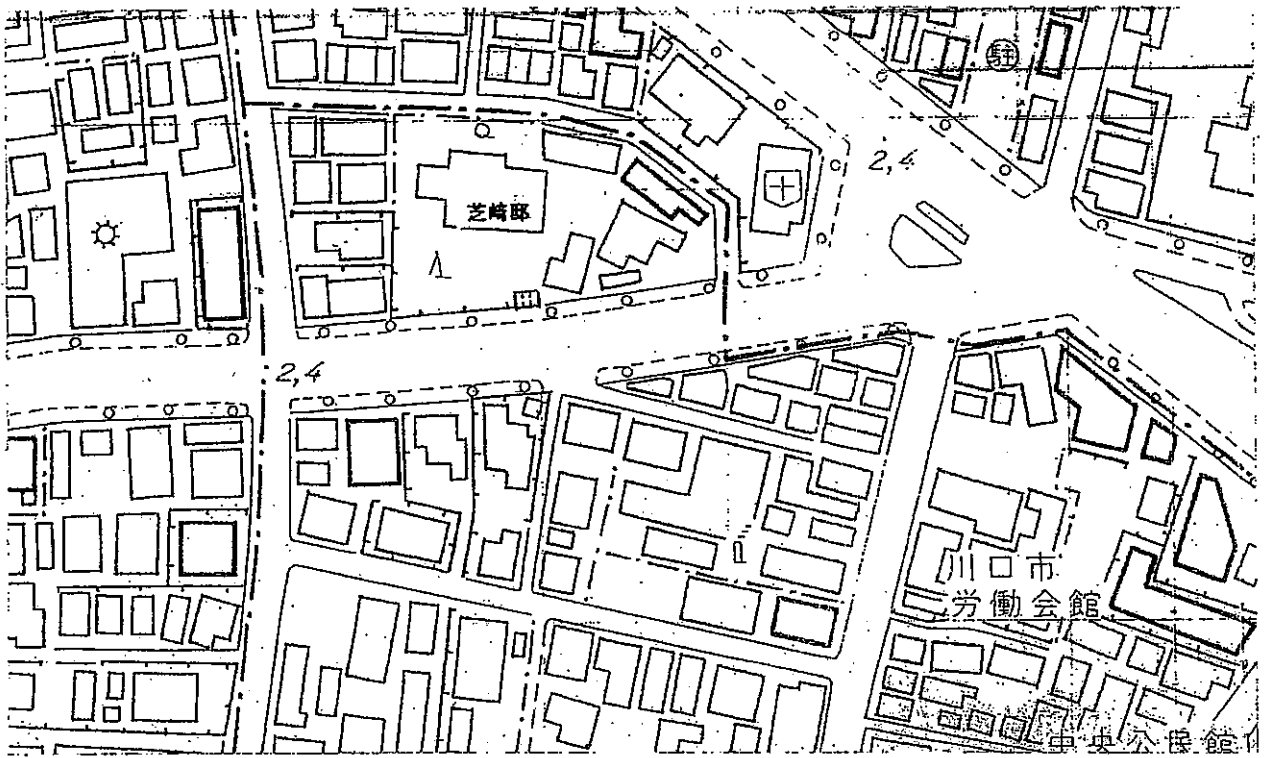
#### 4 芝崎家の屋敷構の変遷

現在の芝崎家の敷地内には木造の主屋、離れ、物置、表門という歴史的建造物に加えて、近現代に作られた親族の別棟が建っている。しかし、上述のとおり、明治6年以降は敷地内に校舎が建てられており、また教師の住宅も併設されていた。また、近世の屋敷地には土蔵もあったと言われており、基礎は現在も残っているが、詳細は不明である。学校は明治29年に移転するが、建物そのものは昭和17年（1942）頃まで現存していた。これらの建物は、昭和15年（1940）の地図で確認できる。その後、敷地の一部を道路用地とするため、敷地の南寄り1/3を提供し、昭和17年頃に前面道路が作られた。芝崎家は現在の敷地の大きさとなり、表門もこの時期に移築された。

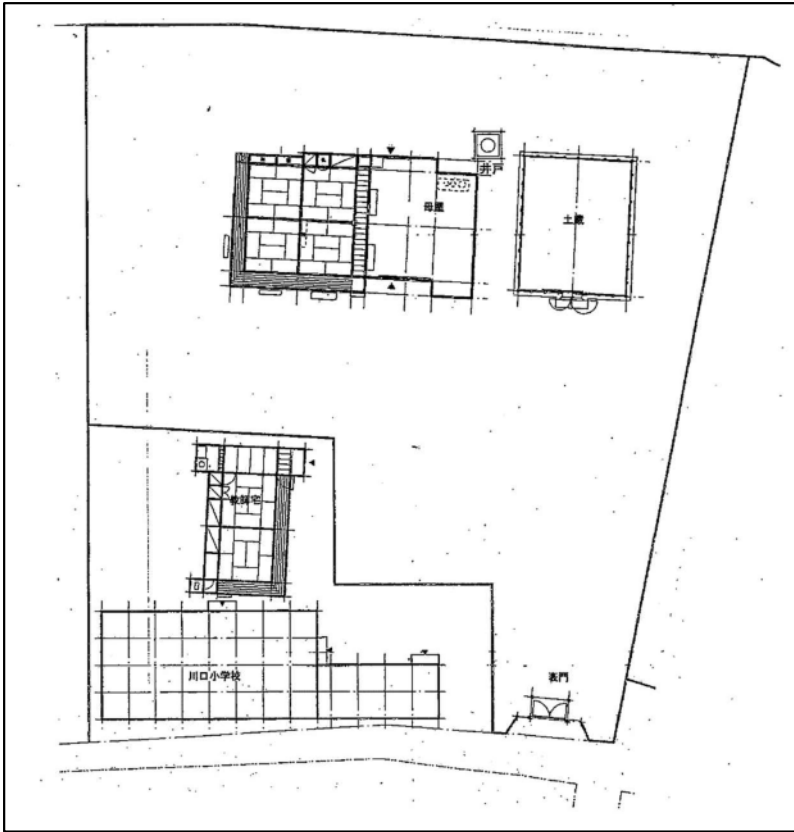




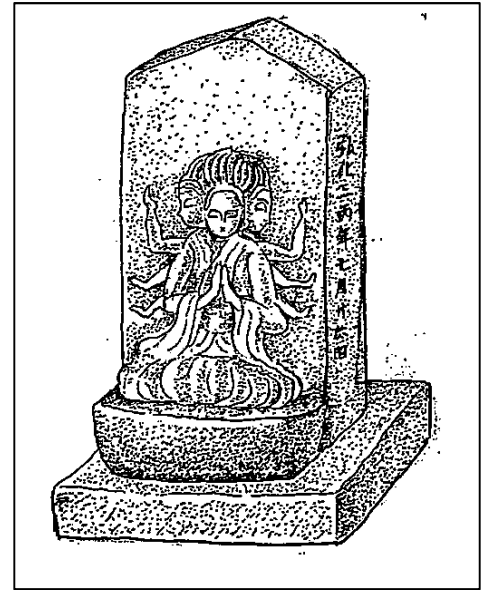
新道路敷設前 (川口市住宅地図/著作・発行(株)都市製圖社/昭和15年12月20日発行)



新道路敷設後 (川口市地形図/太平洋航業株式会社/平成11年11月印刷)



↑①明治7年以降の再現図。敷地内に校舎と教師宅が建っている。



↑②敷地内の馬頭観音。6代目平七が弘化3年(1846)に建立した。



←③現在の敷地内配置図。

主屋と表門は近世に建ったと考えられるが、主屋は大正期に改築されたと伝わっている。その際に茅葺から瓦葺きになり、主屋の北側に増築部(新座敷)を設けた。離れは昭和18年に隠居屋として建築されたと伝わる。

※①②③共に『川口市文化財記録図 本町・金山町界限街並み 旧家・芝崎邸 平成18年3月30日 川口市教育委員会 社会教育課』より

主屋



離れ



表門



## 郷土資料館実施事業

No.	事業の名称	開催日	参加者数	備考
1	夏休み子ども体験教室「夏休みスタディ・サポート」	7月21日(木)～8月31日(水)	33人	川口市の歴史・地理・文化財などや社会科に関する学習相談
2	夏休み子ども体験教室「竹つり竿を作って遊ぼう」	8月7日(日)	35人	親子で竹釣り竿を作る体験ワークショップと川口和竿の歴史講座
3	夏休み子ども体験教室「親子で勾玉を作ろう」	8月11日(木)～8月14日(日)	36人	小中学生全学年を対象にした、親子で勾玉作り体験ワークショップと歴史講座
4	企画展「赤山陣屋跡遺跡―「トチの実加工場」は存在したか?―」	8月9日(火)～10月30日(日)	1,016人	赤山陣屋跡遺跡から出土した土器や石器、トチの実加工場跡などについて解説する企画展
5	企画展「小谷三志」	1月14日(土)～3月21日(火)	1,095人	川口の偉人展第2弾、小谷三志を解説する企画展
6	企画展・関連イベント「歴史講座『川口の偉人 小谷三志の生涯』」	2月23日(木)、3月21日(火)	86人	企画展担当者が展示内容をより詳しく解説する歴史講座

## 旧田中家住宅実施事業

No.	事業の名称	開催日	参加者数	備考
1	旧田中家住宅の端午の節供 ―五月人形の展示公開―	4月19日(火)～5月15日(日)	462人	五月人形の展示公開
2	企画展「時の聲(ときのこえ)」	10月29日(土)～11月27日(日)	513人	現代美術展を開催(アプリユス共催)
3	旧田中家住宅の桃の節供 ―雛人形の展示公開―	2月7日(火)～3月5日(日)	656人	雛人形の展示公開
4	桃の節供・関連イベント「木目込み人形作り体験教室」	2月11日(土)	23人	木目込み人形作り体験ワークショップ
5	桃の節供・関連イベント「箏と尺八の演奏会」	3月5日(日)	176人	雛人形の前で、箏と尺八の演奏会を行うイベント

## 歴史自然資料館実施事業

No.	事業の名称	開催日	参加者数	講師
1	身近に在る美しさ～地域の草花に触れて学ぶ～ ワークショップ	4月24日(日)、5月5日(木)	13人	堂前桃扇(草月流いけばな アトリエオアシス)
2	身近に在る美しさ～地域の草花に触れて学ぶ～ 祝いの花の展示	4月24日(日)～5月8日(日)	28人	堂前桃扇(草月流いけばな アトリエオアシス)
3	UPCYKLE 空きビン× kokeテラリウム	6月4日(土)	16人	はちす葉bonsai喜楽園
4	縄文模様のフロッタージュ!	7月23日(土)	11人	平良瑞希・池田雛子(埼玉大学教育学部芸術講座 石上研究室)
5	講談で聴く・伊奈父子の物語	8月28日(日)	29人	田辺一邑(講談師)、神田あおい(講談師)

6	キラキラ光る蝶の羽をつくろう！	9月19日(月祝)	16人	埼玉大学教育学部 美術分野石上研究室
7	企画展「赤山洪を知る」	10月29日(土)～11月27日(日)	5,258人	江戸表具師 田中正武、成澤啓予
8	見えない形を掘り出そう！	11月26日(土)	10人	アートルームK 近内眞佐子
9	身近に在る美しさ～地域の草花に触れて学ぶ～ ワークショップ	12月17日(土)	18人	堂前桃扇(草月流いけばな アトリエオアシス)
10	盆栽づくりWORKSHOP	1月28日(土)	20人	はちす葉bonsai喜楽園
11	赤山塗り絵	2月下旬～3月中旬配布 *HPにも掲載	-	
12	赤山アート散歩～歴史とアートをめぐる道	3月4日(土)～3月12日(日)	2,988人	協力作家(作品展示協力) ・青木邦真(源長寺)、飯村誠史(喜楽園)、太田隆幸(歴史自然資料館)、小林万里子(興禅院)、HAMADARAKA(有蘭絵瑠、絵夢)(地藏院)
13	身近に在る美しさ(ミニ盆栽、ミニ生け花体験教室)	3月4日(土)5日(日)	20人	

川口市指定文化財等一覧表

【別添-6】

令和4年4月1日現在

No.	種別	指定等	名称	所有(管理)者	所在地等
1	重要文化財 建造物	国	旧田中家住宅	川口市	末広1-7-2
2		県	鶴ヶ丸八幡神社本殿付棟札一枚	宗教法人・八幡神社	大字芝6843
3		県	西福寺三重塔付元禄六年棟札一枚	宗教法人・西福寺	大字西立野420
4		市	前川神社内本殿	宗教法人・前川神社	前川町3-49-1
5	有形文化財 建造物	市	赤山山王権現社本殿付覆屋一棟・狛犬一对	宗教法人・日枝神社	大字赤山218
6		市	柳崎氷川神社本殿	宗教法人・氷川神社	柳崎5-20-1
7		市	宝蔵院仁王門	宗教法人・宝蔵院	大字安行慈林954
8		市	金剛寺山門	宗教法人・金剛寺	大字安行吉岡1361
9		市	羽盡神社本殿	宗教法人・羽盡神社	大字芝5379-1
10		市	八雲社社殿(旧金山権現社社殿)	宗教法人・川口神社	金山町6-15
11	有形文化財 絵画	県	龍派禅珠の頂相	宗教法人・長徳寺(県博寄託)	さいたま市大宮区高鼻町4-219
12		県	中峰明本頂相	宗教法人・長徳寺(県博寄託)	さいたま市大宮区高鼻町4-219
13		県	銅造クジャク文馨	宗教法人・宗信寺	上青木2-31-8
14		県	銅鐘	宗教法人・錫杖寺	本町2-4-37
15		県	太刀(銘長光)	個人蔵	飯塚
16		県	銅製秋草双雀鏡	宗教法人・羽盡神社	大字芝5379-1
17	有形文化財 工芸品	市	安行吉岡氷川神社銅造懸仏	氷川神社(市寄託)	本町1-17-1
18		市	弘化二年銘鰐口	宗教法人・善光寺	舟戸町1-29
19		市	川口神社の神鏡	宗教法人・川口神社	金山町6-15
20		市	弘治二年銘鰐口	宗教法人・千手院(市寄託)	鳩ヶ谷本町2-1-22
21		市	天保十年銘天水鉢	川口市	本町1-17-1
22		市	明和三年銘半鐘	宗教法人・西光院	戸塚2-6-29
23		市	鉄製火鉢 明治三十五年一月喜道造ノ銘アリ	川口市	本町1-17-1
24		県	木造大日如来坐像(金剛界)	宗教法人・安楽寺	上青木2-18-30
25		県	木造阿弥陀如来坐像付胎内仏十字架	如意輪観音堂(県博寄託)	さいたま市大宮区高鼻町4-219 芝西1-19-17(複製)
26		県	金銅勢至菩薩立像	宗教法人・善光寺	舟戸町1-29
27		県	木造僧形八幡坐像付紙本墨書造像願文等三十七点	宗教法人・峯ヶ岡八幡神社(紙本墨書造像願文等三十七点は県博寄託)	大字峯1304 さいたま市大宮区高鼻町4-219
28		県	木造不動明王立像	宗教法人・地藏院	桜町5-5-39
29		市	源長寺の阿弥陀如来坐像	宗教法人・源長寺	大字赤山1285
30		市	木造如意輪観音坐像及び像内納入物	宗教法人・西福寺	大字西立野420
31	有形文化財 彫刻	市	木造釈迦如来坐像	宗教法人・興禅院	大字安行領家401
32		市	江戸袋氷川神社蔵仏像	宗教法人・氷川神社	江戸袋3-28-22
33		市	木造日蓮上人坐像	宗教法人・常住寺	辻700
34		市	木造薬師如来立像 日光・月光菩薩立像 十二神将立像 旧宮殿側板(文明十五年の記載あり) 銅造薬師如来立像 木造如来形立像 木彫仏残欠	宗教法人・宝蔵院	大字安行慈林954
35		県	寒松日記及び寒松稿	宗教法人・長徳寺(県博寄託)	さいたま市大宮区高鼻町4-219
36		県	北替日記抄	個人蔵	東領家
37		県	小谷三志関係資料	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
38		市	安井息軒書翰及び同家奉公人請状	川口市	中青木2-20-31
39		市	増田家造陶関係古文書	個人蔵(市寄託)	中青木2-20-31
40		市	高島秋帆褒状	個人蔵	本町
41		市	赤山陣屋敷絵図面	個人蔵	大字安行原
42		市	飯田家(地方)古文書	個人蔵(市寄託)	中青木2-20-31
43		市	新光寺文書	宗教法人・新光寺(市寄託)	中青木2-20-31
44	有形文化財 典籍 古文書	市	早船家古文書	個人蔵(市寄託)	中青木2-20-31
45		市	羽盡神社朱印状	宗教法人・羽盡神社	大字芝5379-1
46		市	太閤秀吉の禁制	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
47		市	小谷三志関係資料	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
48		市	北条氏印判状	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
49		市	船津喜助家所蔵文書	個人蔵	里
50		市	小谷三志筆和歌	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
51		市	富士講関係資料(小谷家文書・霜田家文書・折原家文書)	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
52		市	黒田家富士講関係文書	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
53		県	三ツ和遺跡出土木簡 附 井戸枠10点 須恵器坏1点 須恵器及び土師器残欠10点 木簡を除く井戸枠補強材31点	川口市	川口市本町1丁目17番1号
54		市	戸塚精進場遺跡出土品	川口市	本町1-17-1
55		市	叭原遺跡出土蔵骨器(26点)	川口市	本町1-17-1
56		市	赤山縄文遺跡出土遺物付トチの実	川口市	本町1-17-1
57	有形文化財 考古資料	市	浦寺遺跡出土石器付図面等関連資料一括	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
58		市	里字屋敷添第4遺跡出土厩戸二年銘板碑一基 付出土板碑一括	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
59		市	前田字六反畑第1遺跡第1号井戸枠・井戸枠及び出土遺物一括	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22
60		市	里字屋敷添第2遺跡出土烏帽子	川口市	川口市本町1丁目17番1号
61		市	伊奈家頌徳碑	宗教法人・源長寺	大字赤山1285
62		市	妙法蓮華経版本(全五十三枚)	宗教法人・新光寺	大字峯1319
63		市	元亨二年銘宝篋印塔	宗教法人・善光寺	舟戸町1-29
64		市	八幡宮石祠(伊奈忠順の碑文)	宗教法人・日枝神社	大字赤山218
65		市	大砲設計図	個人蔵	栄町
66		市	長徳寺三十六歌仙絵扁額	宗教法人・長徳寺	大字芝6303
67		市	福祿石炭ストーブコレクション及び関連資料	株式会社 福祿川口工場 川口市	幸町1-1-15 本町1-17-1
68		市	文明三年銘庚申待供養板碑	宗教法人・実相寺	領家2-14-11
69		市	永正十五年銘二十一仏庚申待供養板碑	宗教法人・宝蔵寺	大字西新井宿355
70	有形文化財 歴史資料	市	道標(新四国八十八箇所札所五十九番標識)	宗教法人・地藏院	桜町5-5-39
71		市	道標(庚申塔)	川口市	鳩ヶ谷緑町1-9
72		市	阿弥陀三尊図像月待供養板碑	個人蔵	里
73		市	元弘三年銘阿弥陀一尊板碑	宗教法人・実正寺	南鳩ヶ谷3-15-14
74		市	建武五年銘阿弥陀一尊板碑及び貞和四年銘阿弥陀一尊板碑	宗教法人・源永寺	三ツ和2-19-8
75		市	享和四年銘算額	宗教法人・氷川神社	三ツ和3-22-2
76		市	永仁四年銘釈迦一尊板碑及び嘉暦四年銘阿弥陀三尊板碑	個人蔵	鳩ヶ谷緑町
77		市	蔵前橋の橋石	川口市	南鳩ヶ谷1-14
78		市	暦応三年銘阿弥陀一尊板碑	宗教法人・源永寺	三ツ和2-19-8
79		市	宿助成金御手形篋	個人蔵	里

No.	種 別	指定等	名 称	所有(管理)者	所 在 地 等	
80	有形文化財 歴 史 資 料	市	日光御成道絵図	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22	
81		市	五榜の高札(徒党強訴逃散禁制・切支丹禁制)	個人蔵(市寄託)	鳩ヶ谷本町2-1-22	
82		市	御宮地絵図面(鳩ヶ谷宿並絵図)	宗教法人・氷川神社(市寄託)	鳩ヶ谷本町2-1-22	
83		市	とんぼ橋の橋石	川口市	坂下町3-1-6	
84		市	五榜の高札(五倫の道遵守等)	個人蔵(市寄託)	鳩ヶ谷本町2-1-22	
85		市	弘安六年銘阿弥陀三尊板碑	個人蔵	桜町	
86		市	道標(地藏菩薩)	宗教法人・真乗院	大字石神1253	
87		市	道標(庚申塔)	宗教法人・多宝院	大字新井宿157	
88		市	「平剣」縞見本付関連資料	個人蔵	大字芝	
89		市	「鍋平」商店鋳物問屋関係資料	川口市	中青木2-20-31	
90	重要有形 民俗文化財	国	木曾呂の富士塚	川口市	大字東内野594-6他	
91	有 形 民 俗 文 化 財	市	だるま鞆(踏たたら)	川口市	本町1-17-1	
92		市	長徳寺の獅子頭及び神楽面	宗教法人・長徳寺	大字芝6303	
93		市	寛文五年銘阿弥陀庚申塔	宗教法人・実正寺	南鳩ヶ谷3-15-14	
94		市	寛文四年銘地藏庚申塔	台阿弥陀堂	南鳩ヶ谷2-8-3	
95		市	須賀神社神輿	宗教法人・氷川神社	鳩ヶ谷本町1-6-2	
96		市	曳き馬図絵馬	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22	
97		市	鎌倉権五郎矢抜き図絵馬	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22	
98		市	曳き馬図ガラス絵馬	宗教法人・八幡神社	八幡木1-25-2	
99		市	八幡神社祭礼図絵馬	宗教法人・八幡神社	八幡木1-25-2	
100		市	日光社参御小休所図絵馬	宗教法人・氷川神社	三ツ和3-22-2	
101		市	川中島合戦図絵馬	宗教法人・氷川神社	三ツ和3-22-2	
102		市	三条小鍛冶宗近図絵馬	上新田稲荷社	八幡木2-30-10	
103		市	市神社	市神社保存会	鳩ヶ谷本町2-2-2	
104		市	武者絵図絵馬	宗教法人・八幡神社	八幡木1-25-2	
105		市	八幡木ばやしの神楽面・衣装・楽器	川口市	鳩ヶ谷本町2-1-22	
106		市	景清の半破り図絵馬	宗教法人・観福寺	前川4-30-13	
107		市	浅間神社参拝図絵馬	宗教法人・東沼神社	差間2-15-45	
108		市	伊勢太々神楽図絵馬	宗教法人・子日神社	大字新井宿155	
109		市	日光東照宮参拝図絵馬	諏訪神社	東川口1-10-15	
110	市	寛永二十年銘山王二十一仏庚申塔	宗教法人・西光院	戸塚2-6-29		
111	市	寛文十一年銘地藏庚申塔	宗教法人・法性寺	朝日2-28-9		
112	無 形 民 俗 文 化 財	市	安行藤八の獅子舞	安行藤八獅子舞保存会	大字安行藤八	
113		市	江戸袋の獅子舞	江戸袋獅子舞保存会	江戸袋	
114		市	安行原の蛇造り	安行原蛇造り保存会	大字安行原	
115		市	領家の囃子と神楽	領家囃子神楽保存会	領家	
116		市	川口の木遣	川口齋消防組木遣保存会	飯塚	
117		国	見沼通船堀	川口市・さいたま市	大字東内野594-6他	
118	史 跡	県	新郷貝塚	川口市他	大字東貝塚25他	
119		県	龍派禅珠の墓	宗教法人・長徳寺	大字芝6303	
120		市	平柳藏人居館跡	川口市	元郷4-12-6	
121		市	代官熊沢家の墓	宗教法人・長徳寺	大字芝6303	
122		市	金剛寺経塚付出土品	宗教法人・金剛寺	大字安行吉岡1361	
123		市	凱旋橋跡付凱旋橋之碑	川口市	本町2丁目22-18他	
124		市	良賢・英賢の墓	宗教法人・川口神社	金山町6-15	
125		市	良賢・英賢の墓	円明庵	八幡木2-8-10	
126		市	垂井知等の墓	円明庵	八幡木2-8-10	
127		市	小谷三志の墓	宗教法人・地藏院	桜町5-5-39	
127		市	旧浦寺村の弁天池跡付元文元年・寛文九年銘の石碑2基	個人	桜町6-778-1	
128		名 勝	市	旧鋳物問屋鍋平別邸庭園	川口市	金山町15-2
129		天 然 記 念 物	県	長徳寺のビヤクシン	宗教法人・長徳寺	大字芝6303
130	市		真乗院のコウヤマキ	宗教法人・真乗院	大字石神1253	
131	市		慈星院のカヤ	宗教法人・慈星院	大字芝5222	
132	市		峯ヶ岡八幡神社の社叢	宗教法人・峯ヶ岡八幡神社	大字峯1304他	
133	市		安行原イチリンソウ自生地	埼玉県 川口市	大字安行原2269-1 大字安行原2269-2・2270	
134	市		地藏院のタブノキ	宗教法人・地藏院	桜町5-5-39	
135	旧 跡	県	赤山城跡(赤山陣屋敷址)	川口市他	大字赤山766-2他	
136		県	小谷場貝塚	個人	大字小谷場1002他	
137		県	安行苗木開発の祖吉田権之丞の墓	宗教法人・金剛寺	大字安行吉岡1361	
138		県	小谷三志居宅跡	個人	桜町1-1-12	
139	登録有形文化財(建造物)	国	旧鋳物問屋鍋平別邸主屋	川口市	金山町15-2	
140		国	旧鋳物問屋鍋平別邸離れ	川口市	金山町15-2	
141		国	旧鋳物問屋鍋平別邸蔵	川口市	金山町15-2	
142		国	十一屋北西商店店舗	個人	鳩ヶ谷本町1-2-8	
143		国	十一屋北西商店蔵	個人	鳩ヶ谷本町1-2-8	
144		国	大泉家住宅洋館	個人	領家5-4-1	
145		国	大泉家住宅和館	個人	領家5-4-1	
146		国	永瀬昌文家住宅主屋	個人	本町1-8-6	
147		国	永瀬孝男家住宅洋館	個人	本町1-5-12	
148		国	永瀬孝男家住宅和館	個人	本町1-5-12	
149		国	永瀬孝男家住宅土蔵	個人	本町1-5-12	
150		国	永瀬孝男家住宅納屋	個人	本町1-5-12	
151		国	永瀬孝男家住宅旧発電所	個人	本町1-5-12	
152		国	永瀬孝男家住宅煉瓦蔵	個人	本町1-5-12	
153		国	永瀬孝男家住宅表門及び煉瓦塀	個人	本町1-5-12	
154		国	旧森龍織物主屋	個人	大字安行領根岸字台2219	
155		国	旧森龍織物工場	個人	大字安行領根岸字台2219	
156	選 定 重 要 遺 跡	県	宮合遺跡		西立野字宮合	
157		県	猿貝貝塚		安行字宮越990 安行字大元790他	
158		県	前野宿貝塚		東本郷字大塚1586他	
159	県	江戸袋貝塚		江戸袋1-20-32		

別表1 指定主体別一覧表

国指定文化財	3
県指定文化財	24
市指定文化財	111
国登録有形文化財	17
選定重要遺跡	4
合計	159

別表2 種別別一覧表

重要文化財(建造物)	1
有形文化財(建造物)	9
有形文化財(絵画)	2
有形文化財(工芸品)	11
有形文化財(彫刻)	11
有形文化財(典籍 古文書)	18
有形文化財(考古資料)	8
有形文化財(歴史資料)	29
重要有形民俗文化財	1
有形民俗文化財	21
無形民俗文化財	5
史跡	11
名勝	1
天然記念物	6
旧跡	4
登録有形文化財(建造物)	17
選定重要遺跡	4
合計	159